

豆田町並み通信

第80号

発行者
豆田町伝
建保存会
30年9月

千年あかり

災害からの復興を訴え開催

千
年
あ
か
り
委員
会
実
行
会

八月二十日(月)第一回実行委員会
が開催され、昨年の七月の豪雨災害
からの復興をテーマに「千年あかり」
を実施する事となりました。

竹の伐採は昨年と同じ場所とし、
竹の伐採作業を九月より二回に分け
て行う事も併せて決定されました。

なお、昨年復興支援に駆け付けた
「弘前ねぶた」を今年は日田市が招
待する予定であり、この運行事と
一体となった「千年あかり」とする
事が了承されました。



今年度の事業計画を協議した実行委員会

竹伐採作業始まる

本年度最初の竹伐採作業が九月一日
(日) 昨年伐採地となった財津町の竹
林で行われました。

この日は建設業協会の皆さん約百名
が参加し、三mに切った竹約六〇〇本
が、作業場へ搬入されました。

なお、今後の伐採作業は九月二十三
日(日)に行う事になっており、実行
委員会では多くの参加を募ってます。
参加希望者は ☎090(1194)
2949 園田まで連絡をとる事
です。



伐採作業を行う建設業協会の皆さん

夏まつり地区で開催

恒例の夏まつりが八月四日(土)には
丸山町で、八月二十五日(土)には中城
町でそれぞれおこなわれました。

まつりでは太鼓の演奏やフラダンスが
披露され、見物客はかき氷や生ビールを
片手に、納涼の夕べを過ごしました。



第10回月隈まつり・桂林公民館の太極拳教室の皆さんの演技披露



中城町で披露された、吉富今日子さんの三味線演奏

天領まつり実行委員会開催

郡代着任行列は変更を!

九月四日(火曜)市役所で第三十九回
天領まつりの実行委員会が開催されま
した。

今年の企画の特徴として、昨年好評で
あった「弘前ねぶた」を招待し、天領ま
つりから千年あかりを一体的に繋げるま
つりとするとの事でした。

具体的には、郡代着任行列は土曜日の
午後に出発し、コースを咸宜園までの往
復とし、また飛脚レースは中止する案が
提案されました。

また、日曜日の午前中は「こどもみこ
し」と「弘前ねぶた」の巡行、「まちなか
賑わい広場」を設け体験イベントもでき
る催しを行う案も了承されました。



魅力あるまつりを目指して話し合った実行委員会

無病息災願ってえん魔様まつり!

恒例の「えん魔様まつり」が八月十六日(木)丸の内の大超寺で行なわれました。本堂では首藤住職が打ち鳴らす鉦に合わせて「百万偏大数珠」の供養行事が行われ、小雨のなか多くの参拝者が訪れ、先祖供養と無病息災を祈っていました。境内では檀家有志の「明照会」が主催する福引やめだかすくいなどの屋台が並び、子供の歓声が響いていました。



境内には屋台が並び、写真は「めだかすくい」に興じる子供たち



鉦に併せて、大数珠を回す参拝者。子供達は中央の小数珠で願いを込める

三十年祇園祭り点描

昨年豪雨災害のため中止になった「駅前集団顔見世」行事が二年ぶりに開催され、豆田の四基の山鉦も勇壮な姿を市民の前に披露しました。廣瀬勝貞知事も出席して、「日田復興に大きな力になる」と力強い挨拶で山鉦関係者にエールを贈りました。



「JR 久大本線も開通し、祇園祭は復興の弾みとなる」と挨拶する廣瀬県知事



駅前に整列した豆田地区の4基の晩山鉦。右端は平成山鉦



豆田八坂神社前では神輿巡行の出発にあたり、豆田地区の安寧と豊穰を祈願する。



7月21日(土)御神輿巡行にお供の為、御幸橋に並んだ豆田地区4基の山鉦。

豆田地区では七月二十一日、二十二日の二日間、祇園祭本番行事がおこなわれ、神輿巡行や、晩山四基競演の行事が行われました。



豆田下町食事会場でのロケ風景

二十二日、又R「ぞっこん九州」のロケの爲、秋山幸二さん、蛭子能収さん、コンバット満さんが豆田下町の夕食会場や晩山巡行会場を訪問し、祭りに頑張る関係者を激励しました。(放映は八月八日に行われました。)



御幸橋上で口上を述べる港町の矢幡筆頭押さえ